

通信小海

「心と思いを一つにして」

牧師 荒俣 実 あらかみ まこと

初代教会の人々は、心と思いを一つにしてきたと聖書にあります。ペンテコステの日以来、イエス様を信じて救われる人がどんどん増え、3000人、5000人、と信者の数は驚くべき人数になりました。そして、それだけ多くの人々の集まりとなったにも関わらず、心と思いを一つにして、持ち物までも共有にしていたというのです。小さな群れでも、心と思いを一つにするのは簡単なことではありません。しかし、そこに神様の愛が注がれる時、不可能ではなくなります。同じ主（イエス様）によって罪を贖われた者同士、神様が一人一人を選んでくださり、クリストのからだである教会の一員としてくださった尊い存在であることを互いに認め合うからこそ、一つとなることができるのです。

「今月のことば」

「信じた者の群れは、心と思いを一つにして、だれひとりその持ち物を自分のものとは言わず、すべてを共有にしていた。」使徒4:32

人間のからだも異なる器官が調和を保って、その働きを助け補い合いながら生命を維持しているように、教会の中でも一人一人異なる存在が互いに支え合いながら、一つのからだとして一致していくのです。「互いに愛し合いなさい」というイエス様の命令に喜んで従う時、からだの中に調和が与えられ、からだに元気が満ち、喜びに溢れた歩みとなります。初代教会は、イエス様の命令に従って互いに受け入れ合い、愛し合う群れとなっていました。富む人も貧しい人も、身分の高い人も低い人も、あらゆる人が集まる教会の中で、彼らの愛は、持ち物の共有という形で実践されました。救われた人々が、自分たちの持ち物を喜んで捧げることができたのは、彼らの意識が変えられたからでした。自分たちの持つているものは、もともと自分のものではない、すべては神様から与えられた物であり、神様が喜ばれることのために用いること

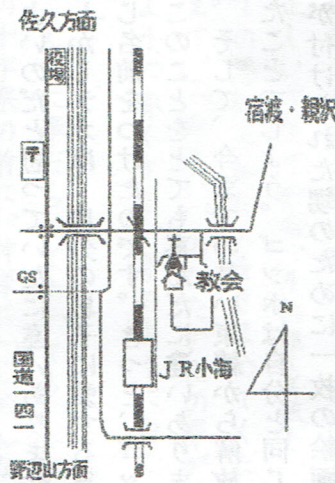
日本同盟基督教団 小海キリスト教会

南佐久郡小海町大字小海四三五・二七

〒三八四・二〇二 TEL 0267・88・7169

〒振替 00530・0・61683

見晴台の教会へどうぞ



集会あんない

日曜日 朝礼拝 午前十時から十一時半

夕礼拝 午後八時から九時

*海尻・川上で家庭集会をしています。

*個人的な聖書勉強や個人的なご相談にも乗ります。

*初めての方も遠慮なくお越しください。

(金)タ8:00からの入門聖書講座を開いています。

教会HP (小海キリスト教会で検索) http://church.ne.jp/koumi_christ/ぜひご覧ください！！

が本来のあり方であるということに目が開かれたからです。創造主なる神様を知る以前は、自分の持ち物が神様から与えられた物であるとは誰も知らなかつたはずです。しかし今、聖書によって、すべてのものが神様に造られたものであり、時間も能力も財産もいつさいの物が、正しく用いるようにと私たちに一時的に預けられたものであることを知らされています。だからこそ、自分に与えられたものを喜んで捧げることができなのです。神様は、必要なところに必要なだけ天から与えることがおできになります。しかし、私たちの手を通して、助けを必要とする人を満たそうとなさるお方なのです。それは私たちが互いに愛し合うことを知り、成長していくことを望んでおられる為です。持っているものを分かち合うことにより、教会の交わりは祝福されます。受けるだけでなく、与える者となる時、喜びが増し加えられるのです。命までも惜しまずに与えて下さったイエス様の愛にお応えして生きる時、私たちの心と思いが一つとされ、主の愛と恵みに包まれる：それが教会です。

連載

信仰の眼で読み解く絵画

岡山 敦彦 【著】

第一章 ゴッホ

悩み抜いた信仰の画家⑩

ゴッホは、弟テオの経済的なサポートがなければ、一日たりとも画家の生活を続けることができなかったといつても過言ではありません。ゴッホが自らの人生を閉じる時まで、テオは全面的に彼を経済的に支え続けました。もちろんゴッホはテオに対して心からの感謝と迷惑をかけて申し訳ないとの思いがありました。一方で、もしテオからの仕送りが途絶えたらどうしよう。一日たりとも画家として生きていくことができない、一枚の絵画も描くことができなくなるという恐怖の思いを持ち続けていました。テオもゴッホのような兄を支え続けることに苦悩があつたはずです。しかし、彼は最後まで

で兄を支え続けました。また、彼は兄の才能が開花して絵画の世界で認められることを信じ続け、ひたむきに絵画を描き続ける兄を愛していたことでしょう。その証として、彼に息子が誕生した時、兄と同じ名前を付けました。ゴッホの父親は、早死にした長男の名前をゴッホに付けました。ゴッホはそのことを一生重荷に感じて生きてきました。自分は自分であつて、早死にした兄ではない。自分には自分の生き方があつてよいのだと思つていたに違いありません。しかしテオは、自分の息子に愛する兄と同じ名前をつけたのです。きっと、ゴッホはこのことをとても喜んでに違いありません。そして、今までの長い束縛から解放されたことでしょう。ゴッホは自分と同じ名前が付けられた甥のために一枚の絵画「花咲くアーモンドの木の枝」を描きました。長い間自分を物心両面から支えてくれたテオへの心からの感謝を込めて描いたと思われます。彼がこの絵画を描いた時には、既に心を病んでいました。しかし、そのよゆうな時期に描かれたとは想像できないほどに、静かで安らぎに満ちた絵です。 (続)

ニチニチソウ

日日草・日々想



雪かきに思う

雪が降って積もる冬を久しぶりに体験しています。「雪だ!」と子どものように喜んで、雪景色に見とれるのも束の間、雪かきというお仕事がついてやってくるのです。

雪かきはタイミングが大事であることを実感しています。なるべく降りやんですぐ、車や人に踏み固められたり融けたりしてしまいうちに、サツと雪をかき。後になると重くなったりガチガチに凍ってしまったりして、大変さが倍増するのだということを心得てはいましたが、身を持って体験すると、時を逸せずにやる動機につながるものですね。「今やらないと後が大変

だ」と思えばこそ、他のことより優先的に取り組むのです。雪がサラサラで軽いうちは、比較的スムーズに終わられます。そんな雪かきをしながら思ったこと。それは、人の罪も悔い改める「時」が大切だということです。

誰かと気持ちの行き違いがある時、元をたどってみると大した理由ではないということが往々にしてあります。そんなに深々と詫びなければならぬというようなことではなく、一言「ごめんね」と言えたら良かったのに：大人になると大事な言葉ほど口が重くなってしまうというのを思います。

自分が「悪かったな」と思ったなら、素直に謝る。とてもシンプルなことだけれど、雪かきと同じくタイミングが大切。心の内に溜め込んでいるうちに、だんだんと重くなり固まり始めて、言い出せずじまいになっていると、ある時、遠うこじが引き金となって関係に亀裂が入ってしまふということは、よく見聞きし経験するところです。伝えるべき時に伝えるべきことを：神様の前に罪の告白を

するの、遅いより早い方がより良いというのは確かなことです。ずつと持ち続ける罪の意識は、心を硬く重くし、傷つけてしまいます。それでもなかなか言い出せないものですが、聖書にはそれを励ますみことばがあります。「もし、私たちが自分の罪を言い表すなら、神は真実で正しい方ですから、その罪を赦し、すべての悪から私たちをきよめてくださいます。」たとい、あなたがたの罪が緋のように赤くても、雪のように白くなる。」

こんなに罪だらけであつても、イエス様の十字架の前に、神様に「ごめんなさい」と素直に謝ることができたら、汚いもの全てを覆い隠して美しい銀世界に仕上げてくれる雪のように、私の心も白く輝かせて頂くことができるのだ：と思うと、改めて喜びが溢れてくるのを感じます。

サクサクと雪を端に除けながら、私も疑り固まらないうちに、いつも心を軽くして生きたいと思いました。



中学生学習室 新年度募集



中学生のみなさん、英語と数学と一緒に勉強しませんか？

どちらも積み重ね教科だからこそ、学習室では、基礎・基本の徹底に力を入れます。

それが、定期テストや受験対策の基盤にもなるからです。

『教会』という場所で、安心できる雰囲気の中、少人数で学習を進めます。

ぜひ、学習室にいらしてください。お待ちしております。

教科/内容

●英語

- ・教科書内容の予習、単語と基礎英文法（毎回小テストで確認）、英作文
- ・長文に慣れ親しむためにバイブルストーリーを多読リーダーとして用います

●数学

- ・教科書内容の予習、計算・標準問題
- ・単元ごとに繰り返し問題練習（毎回小テストで確認）



曜日/時間

(水) 15:30~16:45
16:55~18:10 (各教科 75分)

月謝 1科目 5,000円(基本 月4回)

詳細は教会へお問い合わせください。担当：荒 粃 あらかもみ ちえ ちえ 知恵

☎0267-88-7169

※4月12日(水) 新年度クラス開講予定※

遊びにおいて♪

ハレルヤキッズ！！

教会で

お友だちと楽しく遊ぼう★

2月は18日(土)

1:00~3:00

保護者の方も

ぜひどうぞ♪



路上生活者支援

山谷(やま)農場

継続支援に感謝します

寒い冬は、路上生活者にとって特に厳しい季節です。この方達を覚えて、お米や野菜、割り箸、未使用切手や書き損じハガキなど、ぜひ続けてお寄せください。



〈連絡先〉 藤田 寛

☎ 090・1436・6334

FAX 042・786・2088

メール nyoro@beige.ocn.ne.jp

〈物資送付先〉 小海キリスト教会、または、南牧村社協へ。〒384・1302 南牧村大字海ノ口966・15 南牧村社会福祉協議会 気付 山谷農場

*着払い送付はご遠慮ください。

*土曜日の配達指定をお願いします。

山谷農場事務局(藤田) 小海町芦谷ヒルサイドコーポ一〇二号室 毎週土曜

カンパ・干振替〇〇二四〇・四・五三七九六